

「木」の大学講座 2015

「ブナの時間」 「トチの時間」

主催： 山と木の集い実行委員会
木の大学講座運営委員会

共催： 会津自然エネルギー機構

木の大学講座 2015 (第12期)

□ テーマ：「ブナの時間」「トチの時間」

ブナ樹林帯の木のある暮らし、木と人間のかかわりを総合的な視点から学び、栃の王国とブナの森域を探訪して交流を楽しむ講座。環境・資源、材料・エネルギーなど、新しいカテゴリーの発想や伝統テクノロジーを基に、道具・モノ作り・食など伝統文化を再発見、再考するとともに、自然生物素材の実相、優れた深山森林を実感して、これからの再生循環系へのシフトや未来展望につなげる好機としたいと思います。

日本列島に人が住み始めて9000年、世界で初めての「樹木の高等専門実学講座」のはじまりです。

□ 講座担当 IP Independent Professor

太田 威 写真家・山人民俗研究・著作家 山形県鶴岡市在住
阿部藏之 木の総合学・デザイン研究開発職 長野県松本市在住
五十嵐 馨 木樵・林業職 福島県三島町在住

□ 講座日程：2015年6月27日（土）- 6月28日

- ・場所： 福島県大沼郡三島町
- ・講義場所： 三島町交流施設やまびこ（美術館/イベントホール）
- ・見学探訪地：栃の王国・巨樹群生地（浅岐入山沢）、ブナ自然森林域（志津倉山麓）

□ 講座内容：

- ・ガイダンス「木と人の関わり」木の総合学研究について（阿部）
- ・「ブナ帯の自然と四季」動植物の実相 ブナ林に生きる山人の暮らし、林相・生業、民俗文化について（+スライド）（太田）
- ・「トチの樹の一年」トチと人の暮らし、山産物（+テキスト本）（太田）
- ・ブナの工芸・産業用途 杓子ブチ（檜枝岐）、世界のブナ材利用（+実物と画像）（阿部）
- ・「木の内科」素材、マテリアルトリートメント、木材サンプル解説
会津のブナ（赤・柂ブナ）、ブナ科の木材「檜・柏・欅・水楡・コナラ・栗、栃の巨木（白・赤・ピンク・瘤）について（+現物・作品）（阿部）
- ・栃の王国・トチの巨樹見学から伐採・製材まで（+画像・道具機材）（五十嵐）
- ・ブナ林・栃の巨樹群生地見学、実地探訪ガイド・山行き（五十嵐・他）

□ 講座時間割：

研究者・専門家のガイダンス・レクチャーとともに、講師と参加者のアンサンブル混成で

(生徒・先生授業方式ではなく) 参加メンバーの相互フレキシブルな応答・参画で運営進行します。

当日の天候により、森林現地見学の日程・時間編成を変える場合があります。他分野の専門職も参加され、交互作用が生まれる「セッション講座」となるでしょう。

	第一日
10:00	参加受付・案内
10:30	開講ガイダンス
	①「ブナの時間」
12:30	昼休み
14:00	②「トチの時間」
16:00	自由時間
18:30	夕食・懇親会

	第二日
9:00	バス移動入山 (志津倉山麓、入山沢)
～	ブナの森林地帯、栃の王国・巨木 現地見学探訪
12:30	昼休み
14:00	閉講解散

*天候等で時間変更があり、詳細内容は連絡します。

□ 募集受講人数： 30名

(申し込み多数の場合は、選考いたします。業務派遣参加は、あらかじめご相談ください。)

□ 費用：

- ・参加費：受講料 10,000 円 (講師諸費用、会場使用料、マイクロバス運行費、傷害保険料、運営経費)
- ・配布資料、テキスト代(「トチの木の一年」絵本)他 ¥1,200-
- ・別費用(実費) 昼食弁当(二回)、懇親会費(実費) 振込み口座：別途指定
- ・二日目は、山行き(トレッキング・沢沿い歩き程度)の軽装備が必要です。

□ 申込み: 申し込みをいただいた方に申し込み書手続きを通知いたします。

申込み締切 : 6月15日

連絡先: 岩淵 tel&fax 0241-42-7802 (株式会社桐炭内)

又は、木の大学運営委員会・阿部 0263-31-2001 abe@aqdesign.jp

□ 宿泊：

懇親予定会場：森の校舎カタクリ(旧小学校)は宿泊可能、他に旅館等があります。

近隣に著名泉質天然温泉3ヶ所。交通アクセス、詳細事項は、お問い合わせください。

*協賛・支援 依頼中

□ 運営：山と木の集い実行委員会+栃の王国、会津自然エネルギー機構、木の大学運営委員会事務局

□ 講師紹介

・太田 威 1943年（昭和19）中国東北部（旧満州）生まれ 山形県大山町に引き揚げ後、郷里の山や川、海をめぐり、自然に親しむ。東北のブナ林を中心に、動植物、山里の人々の暮らしを撮影・調査を行い、写真家・執筆、講演活動が続ける。尾浦の自然を守る会（ラムサール条約保護池）、日本自然保護協会、日本野鳥の会、日本自然科学写真協会所属。主な著書に、「母なる森ブナ」1991 思索社、「ブナの森」1995 平凡社、「ブナ林に生きる山人の四季」1994 平凡社、「ハクチョウの冬ごし・たくさんのふしぎ」2010 福音館、「ブナの森は、緑のダム」日本科学読み物賞受賞、あかね書房、「ブナ原生林」共著 時事通信社、「トチの木の一年」2012 福音館、他 写真提供、雑誌執筆掲載多数。鶴岡市在住。

・阿部藏之 1946年（昭和21）東京都北多摩吉野村（青梅市）生まれ 木材工芸・デザインを専攻し、父國政流13代江戸指物師の技術を継承。ジョイントシステムのデザイン開発研究業務とともに、1985年から「木の総合学研究」を続けている。「木と人間の関わり展」1985 日本デザイン学会、岐阜県林政部木の国大學1986-1990等をプロデュース。「木の大学講座」1986-1995、ウッドワークサミット1991を開催、運営。1985年からクラフトフェアまつもと開催から現在まで推進協力、サポート。2007年 浅岐地区入山沢「栃の王国」調査・見学、伐採・製材プロジェクトを活動提案、参画。木とデザインの専門家として講演活動などを手がけ、現在にいたる。著書「組手-國政流江戸指し物の美」（2015年5月出版予定）経歴、デザイン作品、研究レポートをブログに掲載中、長野県松本市在住。有限会社AQデザイン開発研究所代表 <http://kurayuki.abeshoten.jp/>

・五十嵐 馨 1954年（昭和29）福島県大沼郡宮下村（三島町）生まれ 椎茸栽培などの職歴を経て林業に従事。伐採技術を習得し、長年にわたり桐の植林や製材加工まで手がけ技能を高める。会津地方屈指の木樵職。高度な特殊伐採を得意とする。現在、林業の環境維持重要性を伝えるため「キコリが語り出す山の学校」講義、実務指導も手がける。2007年から五十嵐善徳等と栃巨樹群生地「栃の王国」の森林調査、伐採・製材見学会を開催。自然を重視した人の暮らしを支える活動にも従事。後進の育成に熱意を傾注している。福島県三島町在住。父二三夫は、スキルが高い葡萄樹皮編組み細工職人として活躍中。夫婦で地域貢献、山里の伝習技能を推し進める。五十嵐林業を自営。
[木樵が語り出す山の学校] <http://kurayuki.abeshoten.jp/blog/3610>

・運委委員・協力者：

青柳昌男・五十嵐善徳・五十嵐 馨・岩淵良太・岩淵美雅子・佐藤美智子・清水健司・諏訪幸彦・武石文敏
五十嵐乃理枝・五十嵐健太・須藤崇史・阿部藏之

□ 講座内容のキーワード・発展話題

ブナ帯森林の四季と恵み 野生・深い山の自然林、ブナ・トチの巨樹群に出会う

ブナの花が咲かない時、ブナの実がならないと鳥の声が聞こえない ブナの童話本がないわけ トチの樹の絵本が生まれる ブナの自然保護活動とその後

ブナ科の樹木実相 ブナ・榎・栗・コナラ・櫟・柏

ブナの内科（赤・白・榎）ブナ榎の見分け ブナの実を食べる動物 ブナの高度加工利用

栃の巨樹はなぜ残ったか 巨木の伐採技術・杉木樵仕事実技 トチの内科（赤・白・ピンク・瘤）

トチの蜂蜜採取と養蜂 山里の幸・山菜・木の実、キノコ・樹皮工芸 素材採取 自然食材・栃餅 生態観察・バードウォッチング・昆虫

日本と欧州ブナの材質 ブナの木材加工利用 ブナ薪・塩木、川流し ブナ榎の杓子・籠 椀木地・鋳台づくり
ブナ・栃の木の自然乾燥・シーズニング・マテリアルトリートメント

ブナ科の木材 榎・柏・櫟・水榎・コナラ・栗材の特徴

広葉樹の未来持続資源 バイオ自然資源・酵母の発見利用

森林医療・Re効果 放射線・電磁波遮蔽

次世代へのコネクションと実学・実技・実務のためのサゼッション

プロのフィールドワーク 機材・撮影・保存整理、発表・出版へのビジネスノウハウ

これからの研究・開発の可能性と方向性について

トチとブナの図書・資料 ストックライブラリー